

事業会社から資金調達ができる「資金調達クラウド」が『スカウト機能』をリリース サービス提供開始約半年で資金調達希望企業2,000社を突破

株式会社M&Aクラウド（本社：東京都新宿区、代表：及川厚博、以下「当社」）が提供する、事業会社からの資金調達に特化したプラットフォーム「資金調達クラウド」は、『出資先や業務提携先を探している企業』が『資金と事業シナジーの調達を希望する企業』に直接スカウトの連絡ができる「スカウト機能」を6月1日にリリースしました。また、「資金調達クラウド」はサービス開始から約半年で『資金調達を希望する企業』の登録が2,000社を突破しました。

 **資金調達 Cloud**

資金調達クラウドから スカウト機能リリース

出資企業から資金調達企業へのアプローチが可能に



■「スカウト機能」とは

「資金調達クラウド」は、『出資先や業務提携先を探している企業』と『資金と事業シナジーの調達を希望する企業』とのマッチングを支援するプラットフォームです。

「スカウト機能」では、『出資先を探している企業』から『資金調達を希望する企業』へ、出資や業務提携に関する“スカウトメッセージ”を送ることができます。サービスサイト上部の「調達案件を探す」タブから、資金調達を希望する企業の公開ページ（実企業名・事業内容・サービスモデル・成長ストーリーのほか、“資本・業務提携したい企業イメージ”など）を閲覧し、出資先の企業を自ら探し、スカウトを送ることができます。

『出資先を探している企業』からみたメリット

- ・『資金調達を希望する企業』の公開記事を閲覧し、自社とのシナジーを確認することができる
- ・相手からのアプローチを待たずに、自ら探しに行くことができる

『資金調達を希望する企業』からみたメリット

- ・想定していなかった企業からスカウトがくることで資金調達や業務提携などの可能性が広がる
- ・自ら探す時間や労力を削減することができる

出資企業から資金調達企業へのアプローチが可能に



© M&A Cloud INC.

■半年で『資金調達を希望する企業』が2,000社突破！「資金調達クラウド」とは

「資金調達クラウド」は、事業会社とスタートアップの出資・資金調達ニーズの高まりにあわせ、2022年11月にサービスを開始しました。その後、『資金調達を希望する登録企業』が順調に増加し、約半年で約2倍となる2,000社を突破しました。

これまで「資金調達クラウド」でのマッチングの方法は、『資金調達を希望する企業』から『出資先を探している企業』への“出資依頼のアプローチ”のみが可能でしたが、「シナジーを見込めるスタートアップを自ら探したい」という出資企業側のニーズに応えるため、この度、新しく「スカウト機能」を開発しました。これにより、双方が求めている企業をより円滑に見つけられるようになるほか、想定していなかった異業種とのマッチングの可能性も創出します。



■『資金調達を希望する企業』の公開ページ

『資金調達を希望する企業』は、企業名・事業内容・サービスモデル・成長ストーリーのほか、資本・業務提携したい企業イメージなどを公開することができます。

公開ページのイメージ (※一部抜粋)

TOP > 投資案件一覧 > アマチュア領域のスポーツ活動をITで支援...
公開日 2023.05.30 更新日 2023.05.30

アマチュア領域のスポーツ活動をITで支援！教育的価値の創出を目指します

👍 いいね15 📄 📱



企業情報

 **株式会社SPLYZA**

所在地 静岡県
URL <https://www.splyza.com>
設立年度 2011年
業種分類 IT・ソフトウェア・通信・インターネット・Webサービス

人員情報

役員数 3人
従業員数 25人
パート・アルバイト 25人

サマリー

成長ステージ シード アーリー スタート レイダー

調達経路 個人 VC 事業会社

イグジット方針 IPO M&A

このキーワードにマッチングする企業を探しています

[検索](#) [ヘルプデスク](#) [お問い合わせ](#) [お問い合わせ](#) [お問い合わせ](#)

アマチュア領域のスポーツ活動をITで支援することで、年代を問わず多くのスポーツ愛好家の考える力を養い、スポーツの教育的価値の向上を実現したいと考えています。

どのように解決するか

事業内容




当社は「スポーツ×教育」を支援するアプリケーションを開発しています。主力サービスは以下の2つです。

- SPLYZA Teams
スポーツの映像分析アプリです。プロスポーツの選考でアナリストが利用するツールではなく、アマチュア選手自らが「課題発見」から「課題解決」までを行うためのツールです。
ゲームの映像をスマートフォン、またはタブレットなどで撮影・共有し、その映像内に選手たちが固形・字形を書き込みながら分析し、協力して課題解決を行います。選手の「考える力」「分析力」「コミュニケーション力」「高度化力」などを強化できるサービスと好評をいただいています。2023年5月現在の導入実績は、全国以上に、300チーム以上。主に学校のスポーツチームで採用されています。
- SPLYZA Motion
スマホで撮るだけで、AIによるマーカレス動作分析が行えるアプリです。SPLYZA Teamsではできない、個人の動作分析や年齢に行えます。体の高次元の動き/負担度、速度/加減速、特定の行動からの危険なは、教員の働き方改革、GIGAスクール構想により普及した端末の利活用、ICTを活用とした質の高い教育の導入など多岐の課題を抱えており、当社製品はこれらに対する解決策を提供するものといえます。体育の授業で実際に使われている映像分析や動作分析アプリは、当社製品は外にありません。

これらの製品を開発・提供する人材も当社の強みです。創業メンバーはいずれもエンジニアでスポーツ好き。また、社務には元プロスポーツ選手や元教員、日本代表アナリストなどスポーツ、および教育関係者が多数参加しています。フルフレックス＆フルリモート体制で、全国に在籍する多国籍なメンバーが開発を進めています。



■株式会社M&Aクラウドについて

2015年12月創業。「テクノロジーの力でM&Aに流通革命を」をミッションに、オンラインM&Aマッチングプラットフォーム「M&Aクラウド (<https://macloud.jp/>)」を運営。従来の仲介モデルから発想を転換し、業界初となる求人広告型M&Aプラットフォームのビジネスモデルを構築しました。

買い手企業は「求人ポータルサイト」のようにWeb上へ買収窓口を設置し、M&A方針・実績を発信することで売り手企業を集め、売り手企業は「手数料無料」で、買い手企業の情報閲覧および直接売却打診のコンタクトが可能。スムーズなM&Aおよび資金調達の実現を支援します。2018年4月のサービス開始後わずか3か月で9.2億円のM&Aが成立。買い手の登録企業数は2,000社以上、売り手の登録企業数が8,400社以上、月間約300マッチングを生み出すなど順調に成長しています（※2023年2月時点）。また、当社のアドバイザー部門であるMACAPも、DeNA様とサッカークラブSC相模原様のM&Aなど、エポックメイキングな事例を多数実現しています。

「資金調達クラウド」は、『資金と事業シナジーの調達を希望する企業』と『出資先や業務提携先を探している企業』とのマッチングを支援するプラットフォームです。双方でメッセージを送ることができます。これまでに、事業会社から4億円の資金調達に成功する事例も誕生しています。

■会社概要

設立：2015年12月7日

所在地：東京都新宿区新宿一丁目34-16 清水ビル3階

代表者：及川 厚博（おいかわ あつひろ）・前川 拓也（まえかわ たくや）

資本金：12億4千万円（資本準備金含む）

事業内容：

- ・ M&Aプラットフォーム「M&Aクラウド」 <https://macloud.jp/>
- ・ 資金調達プラットフォーム「資金調達クラウド」 <https://finance.macloud.jp/>
- ・ M&Aおよび資金調達アドバイザー「MACAP」 <https://corp.macloud.jp/macap/>

公式HP：<https://corp.macloud.jp/>

公式note：<https://update.macloud.jp/>

■本件に関する報道機関からのお問い合わせ

株式会社M&Aクラウド 広報室 細山

TEL：03-6431-8460 / MAIL：k-hosoyama@macloud.jp